
○国際交流員のコラム○

●どうぞよろしくお願いいたします！●

鹿児島県国際交流員 ウォン・イミン（シンガポール出身）

初めまして、シンガポール出身のウォン・イミンと申します。10月から鹿児島県庁で国際交流員として勤めています。コロナパンデミック中に来たのは予想外だったのですが、みなさんのおかげで無事に着くことができました。

私はシンガポール国立大学を卒業して、専門は心理学でした。日本語は大学の中から勉強し始め、JETプログラム（The Japan Exchange and Teaching Programme）の国際交流員についても大学で初めて知りました。そのあとは日系企業で働いてましたが、プログラムに申し込んでみたいと思いました。昔から日本で仕事をしたり、日本の文化との交流が経験したかったので、いいチャンスだと思い去年、参加しました。合格したのはすごく嬉しかったのですが、その時新型コロナウイルスが広がったため日本に来るのは2021年に延長されました。しかし、これは運命だと信じていました。なぜかという、もし予定通り去年日本に来ましたら、おそらく美しい鹿児島ではなくて、他のところに配属する可能性が高かったからです。

私の趣味は写真撮影と手芸です。鹿児島の豊かな文化と素敵な自然風景を撮ったり、伝統工芸も体験したいです。



手芸の例

シンガポールの都市生活しか経験してこなかった私にとって、鹿児島の自然は本当に素晴らしいと思っています。毎朝お茶をゆっくり飲んで桜島と日の出を同時に楽しみながら、鹿児島に来れたことに感謝の気持ちしか持っていません。



桜島と日の出

鹿児島に着いてからのこの三週間は忙しかったですが、みなさんの親切で優しい気持ちを感じられて本当に感謝しています。内向的な自分の日本語にあまり自信を持ってない私には、自分の殻から抜け出すことは大変なことですが、みなさんのおかげで楽しみながら頑張っています。

やっと今大体落ち着きましたので、次は鹿児島での体験を楽しみにしています。まずジブリ映画『もののけ姫』の舞台と言われている屋久島からです。数年前その映画を見たときからずっと行きたい場所なので、今度行くチャンスがあるのでごくわくわくしています。この続きはお楽しみに！

この旅はこれからですね。新人としてまだ分からないことばかりですが、親切なみなさんに感謝の気持ちを持って頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしく願いいたします！



県庁の近くと日の入り